

住宅 不動産 情報

広告特集【中信版】

週刊まつもと編集室

〒399-8711 松本市宮田2-10

TEL0263-26-3155

FAX0263-26-2320

e-mail w-m@shinmai.co.jp

きらめく住まい

4月の庭仕事

File1



このコーナーでは毎回、この1、2週間のうちにやっておいたほうがよい庭仕事をピックアップし、専門家に作業の仕方やアドバイスを伺います。

専門家に聞く！ 芝の植え方・育て方

休眠期を終え、春を迎えると芝は芽を吹き出します。育て方・植え方を、芝刈り機の開発をはじめ全国の小中学校で校庭芝生の管理指導ボランティアに取り組む、松本市石芝・(株)ーHーシバウラ 内山茂課長に伺いました。

「太陽の光」そして「水」です。日中の活発な成長活動のために、毎朝たっぷりりと水をあげましょう。

2 芽吹きを
施肥で
助ける

成長を促すために、ゆつゆつと長く効果が持続する緩効性の肥料がおすすめです。園芸店や「Aで販売している「8-8-8」(チッソ8% リン酸8% 一カリ8%)化成肥料を1平方尺当たり20g散布します。散布後はすぐに水をまき、肥料焼けを防ぎます。4月、5月、6月、9月に1回ずつ散布します。

質問！



Q 「水やりは朝がいい」理由は？

A 植物は日が差して暖かい日中に成長するので、活動前の十分な水やりが成長を促します。

芝の病気の中には水を通してまん延するものもあります。朝に水やりをすると、少し水浸しになっても気温の上昇、太陽の光がたくさん当たるところで芝の根が水を吸い取ります。

Q 所々完全に枯れて、はげたようになっていきます。

A 過度の利用による踏圧の影響や擦り切れが考えられます。土が踏ま

れて徐々に固くなり、芝の根が水や酸素を吸えない状態のためはげた部分の土を柔らかくほぐし、根を伸ばしやすいう環境を整えてから芝を補植しましょう。

Q 全体的に元気がありません。

A いったん芝を張ってしまうと、下の土を掘り返すことはできません。年月を経るごとに土が固くなり、水が土の深くまで浸透しないなど成長を妨げる環境になってしまっています。芝地に所々穴を開けて芝と土を抜き取る「エアレーション」を施すとよいでしょう。穴にはふかふかの柔らかい土を入れます。専用器具はホームセンターなどで1000円程度で購入できます。



美しい芝に
育てるため
今やっておくこと

1 水やりで
過乾燥を防ぐ

休眠期から目覚めた芝は、気温の上昇とともに芽吹きの準備を始めます。植物は日照量が多くなると光合成を活発に行い、エネルギーをたくさん使うようになりま

す。芝の主食は「酸素」と成長を促すために、ゆつゆつと長く効果が持続する緩効性の肥料がおすすめです。園芸店や「Aで販売している「8-8-8」(チッソ8% リン酸8% 一カリ8%)化成肥料を1平方尺当たり20g散布します。散布後はすぐに水をまき、肥料焼けを防ぎます。4月、5月、6月、9月に1回ずつ散布します。

芝の植え付け方法

植え付け時期は休眠期から覚めて成長が活発になる4月から6月がおススメ。

床土の状態がよいと地表から10cmほどの深さまで根を伸ばし、元気のよい芝に育ちます。根張りが進むように土をよく耕し、石や砂利をしっかりと取り除きます。日陰や極端に水はげが悪い土地は向きません。

市販の「切芝」(定形にカットされた芝)を土の上に並べますが、地面に

見学会・相談会・セミナー

安曇野市三郷 見学会

【日時】4月12日(土)13日(日)

午前10時〜午後6時

【会場】安曇野市三郷明盛45

603番

【内容】三郷で新築モデルハウス見学会を開催します。お楽しみイベントもございます！お気軽に遊びに来て下さいね！

問・スマイルハウスTEL0263-

27-9901。

リフォーム施工

実例見学会完全予約制

【日時】4月19日(土)20日(日)

午前10時〜午後5時

【会場】塩尻市洗馬1棟邸

【内容】2年前に完成した大規模リフォーム。断熱、耐震補強。広々大空間LDKに学習スペースもプラスしました。

問・住友林業ホームテック(株)松

本支店TEL0263-24-3001。

売却無料相談会

【日時】毎週月曜・金曜、午

前10時〜午後4時

【会場】(株)リアルト・ハーツ

松本支店松本市大手2-7-16

滝沢ビル2階

【内容】不動産の売却相談承ります。ただ今買い取り強化中。まずはお気軽にお問い合わせください。

問・(株)リアルト・ハーツ松本

支店TEL0263-36-8070。

見学会・相談会情報を
無料で掲載します

住宅メーカーや工務店、不動産会社、金融機関などの皆さまから、住宅関係の「見学会・相談会」の情報も無料で掲載します。お電話でお問い合わせください。

週刊まつもと編集室

TEL 0263-26-3155

FAX 0263-26-2320

おうち関連イベント最新情報